

「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 読む・聞く・書く・話す力を高める。(目的意識をもち、筋道を立てて自分の考えを伝える)
- 主体的に学習に取り組むことができる児童の育成

学力向上検討委員会構成

- |         |   |
|---------|---|
| 学力向上推進員 | 委員                                      |
| 北尾 教子   | ・教頭 元木佳広<br>・特別支援教育コーディネーター、人権教育主事 上田誉子 |

校長

藤井 正人 印

【各校の取組状況の把握について】

管理職による授業参観や教員からの報告等、様々な機会を捉え、取組み状況を行う。

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○学年により実態に違いはあるが、「言語事項」「数と計算」に関する事項について、全体として定着しつつある。 ●語彙数が少なく、文章を正確に読み取ったり、身に付けた知識等を関連付けたりすることに課題がある。	・基礎的・基本的な知識・技能を身に付けることができる。 ・語彙数が増え、文章を読んだり書いたりできる。	・漢字の読み書き・計算のミニテストや文章の読み取り問題を実施する。 ・国語辞典を活用して、語彙力の向上に努める。(3年生以上) ・朝の読書・週末読書の時間を活用して、さまざまな図書に触れる機会を設ける。	漢字や計算のミニテストや文章の読み取り問題を継続するとともに、語彙を増やす活動を、学年に応じて工夫する。 朝の読書・週末読書は継続する。	・ミニテストを学力アップの時間に継続的に実施することで、正答率が上がり(漢字)タイムの向上(計算)がみられた。 ・国語辞典の活用は、付箋を用いることで、達成感・充実感を得ることができた。分からない言葉が出てきてもすぐに調べることができたので、語彙力の向上につながった。	・引き続き、具体的方策の継続。 ・直近の学習では正答率が高いが、前学期・前学年の内容となると定着が不十分なので、工夫を要する。

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○ハンドサインを活用して発表することができる。 ●要点を捉えることが苦手で、自分の考えを筋道立てて表現することに課題がある。	・人の話を主旨を捉えて聴くことができる。 ・自分の考えをもち、相手を意識しながら、筋道を立てて書いたり話したりすることができる。	・ホワイトボードを活用して、ペア学習やグループ学習の機会を効果的に設定する。 ・学年に応じた思考ツールを活用した話し合い活動に取り組みさせる。	グループ学習は思うように実施できないが、思考の可視化ができるような活動を増やす。 ・効果的な付箋、ホワイトボードの活用 ・学年・教科に適した思考ツールの活用	・付箋を用いて考えを整理したり、ホワイトボードを活用して考えを共有したりすることができた。 ・学年に適した思考ツールの活用に取り組むことができた。(中・高学年)	・話し合いのスキル向上。 (友達の意見に付け足したり反論したり、考えを深める時間の確保) ・各学年、6年間でマスターする本校の思考ツール計画と教材の共有化。

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○朝の読書や立腰タイムの実施により、基本的な学習習慣や読書習慣が定着してきた。 ●自ら課題や問題点を見つけたり、考えたりしようとする意識が低い。	・課題解決に向けて、手順や方策などの筋道を考え、活動にうつすことができる。 ・望ましい家庭学習習慣を身につけ、意欲的に学習に臨むことができる。	・見通しがもてるように、「めあて」や「まとめ」を提示する。 ・家庭学習の手引きを配布し、保護者と連携しながら生活や家庭学習の習慣づくりを行う。	引き続き、児童が主体的に問題解決していくために、授業改善に取り組んでいく。さらに、家庭との連携を図り、家庭学習の習慣をつける。	・授業の「めあて」を意識しながら、学習に取り組むことができた。 ・宿題としての家庭学習の習慣づけはほぼできたが、主体的な学びにまでは至らなかった。	・学習については、常に見通しとゴールを意識した取り組みせ方と課題の設定の仕方の工夫と改善が必要。 ・自主学習の質の向上。

令和2年度 学力向上ロードマップ

※ 今年度の計画は立てましたが、学力調査やテスト等の中止や PTA 総会・参観日の中止に伴い、実践が難しい面も多々あると思います。

